



アクティブ チャイルド プログラム (JSPPO-ACP) 「家族で挑戦！毎日元気に運動遊び」 デジタルブックが完成しました！

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ための環境づくりを行うJSPPO（正式名称：公益財団法人日本スポーツ協会 東京都新宿区／会長 伊藤雅俊）は、子どもが様々な運動遊びを通して、楽しく積極的に体を動かす中で、健やかな心と体を育むことを意図し、ひいては生涯スポーツの基礎を培うことも視野に入れた運動プログラム「アクティブ チャイルド プログラム（以下 JSPPO-ACP）」を普及・啓発しています。

このたび、JSPPO-ACPのエッセンスに基づいた「家族で挑戦！毎日元気に運動遊び」デジタルブックを公開しました。家庭でも楽しめるよう、少人数、小スペースで行うことのできる運動遊びを多く紹介しているほか、ぜひ保護者の皆さまにご覧いただきたい、運動遊びの大切さを伝えるマンガなども掲載しています。

また、本デジタルブックでご紹介する運動遊びは、ご家族だけでなく友達同士でも気軽に行うことができますので、教育現場等でもご活用いただける内容となっています。

※本デジタルブックは「スポーツ庁国庫補助事業」の助成を受けて制作しました。

【デジタルブック】

<https://saas.actibookone.com/content/detail?param=ev.Ijb250ZW50TnVtIjoxNDN9&detailFlg=1&pNo=30>



【ACP総合サイト】

<https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/acp/>



◆JSP0（公益財団法人日本スポーツ協会）について

JSP0は、1911年7月に「国民スポーツの振興」と「国際競技力の向上」を目的に、大日本体育協会として創立。日本体育協会を経て、2018年4月1日、現在の名称となりました。

JSP0では、国民体育大会や日本スポーツマスターズなど各世代を網羅したスポーツ大会の開催、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブなどスポーツをする場の創出、スポーツの楽しみをサポートするスポーツ指導者の育成、最新の医・科学に根差したスポーツの推進など、誰もが自発的にスポーツを「する」「みる」「ささえる」ための幅広い事業を展開しています。また、わが国スポーツの統一組織として、国や60を超える競技団体、47都道府県スポーツ・体育協会など、様々なスポーツ関連団体・組織や個人と連携しています。



フェアプレイで日本を元気に ～あくしゅ、あいさつ、ありがとう～
 目指せ10万人のフェアプレイ宣言！WEBで好評受付中！
<http://www.japan-sports.or.jp/fair/>

